

科目名	40. 「お風呂に入る」を支える援助と「感染予防」				
履修年次	1年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 (30時間)
ディプロマポリシー(DP)	<input type="checkbox"/> 人を大切にすること <input checked="" type="checkbox"/> 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 <input type="checkbox"/> チームの中で連携・協働するための力 <input type="checkbox"/> 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	対象の生活行動を支えるために必要な知識と技術を習得することができる 感染予防方法を習得することができる				
到達目標	1) 皮膚・粘膜の構造と機能、清潔援助の効果と全身への影響を踏まえた清潔行為のアセスメントをもとに、その効果が得られる衣服の交換、身体を清潔に保つための基本技術を習得することができる 2) 感染成立の条件および院内感染防止を踏まえた感染経路別予防策、感染性廃棄物の取り扱いについて説明することができる 3) 標準予防策を習得することができる 4) 安全・安楽で自立を踏まえた技術を習得するために自己課題に計画的に取り組もうとしている				
回	学習項目	学習内容			授業方法
1	① お風呂に入る①	人にとってお風呂に入るとは 皮膚の構造と機能			講義 演習
2	① 感染予防①	感染成立の条件、感染予防、院内感染の予防 標準予防策（手指衛生、個人防護具）			講義
3	② 感染予防②	感染経路別予防策			講義
4	② 感染予防③	手指衛生、個人防護具			演習 (実習室)
5	③ お風呂に入る②	清潔援助の効果 入浴・シャワー浴：目的・作用と身体への影響、援助方法			講義 演習
6	④ お風呂に入る③	人にとって衣服を着るとは 病衣の選び方・寝衣交換の援助方法			講義 演習
7	⑤ お風呂に入る④	寝衣交換の援助			演習 (実習室)
8	⑥ お風呂に入る⑤	全身清拭：目的・作用、援助方法			講義 演習

9	⑦	お風呂に入る⑥	全身清拭の援助	演習 (実習室)
10	⑧	お風呂に入る⑦	全身清拭・寝衣交換の援助	演習 (実習室)
11	⑨	お風呂に入る⑧	洗髪：目的・作用、援助方法 部分浴：目的・作用、援助方法	講義 演習
12	⑩	お風呂に入る⑨	洗髪の援助	演習 (実習室)
13	⑪	お風呂に入る⑩	部分浴の援助	演習 (実習室)
14	⑫	お風呂に入る⑪	その他の清潔援助（整容、爪切り、口腔ケア）の基礎知識	講義
15	⑬	お風呂に入る⑫	患者の「お風呂に入る」のアセスメントと「お風呂に入る」を支える援助	演習